

第6回 がん診療連携拠点病院共催市民講演会

知ろう学ぼう

これでいいんだ!!

がんと 療養生活

入場無料
先着 500 名様
会場の都合上
先着 500 名様を超えるとお断り
させていただきます



—第1部—

「がん相談支援センターを知っていますか」

広島市民病院 がん看護専門看護師 仁井山 由香

「父の闘病生活で感じたこと」

患者家族 丸本 貴美子

「大切にしたい自分の体 ～2度の子宮がんを乗り越えて～」

よつばの会 代表 原 千晶

—第2部—

「パネルディスカッション・事前質問への回答」

【司 会】

広島市立安佐市民病院 副院長 平林 直樹 ・ 広島県看護福祉局 がん対策課長 金光 義雅

原 千晶

1974年 北海道厚別区生まれ。
1995年 株式会社アールとして芸能界デビュー。その後、T.V.、雑誌、ドラマなどで活動。
2005年 30歳立時に子宮がんを発見。医師から子宮全摘を勧められるが、本人の意思により子宮を温存。
2009年 年末に再発子宮がんが見つかる。
2010年 1月に手術。2月より抗がん剤治療を行う。
2011年 7月婦人科がんを克服した女性の会「よつばの会」設立。以降、自身の経験をもとに各地講演活動、子宮がんの啓発活動にも積極的に関わっている。現在、T.V.「ひるおび」火曜コメンテーター。早稲田TVにも出演中。

市民の皆様からのご質問に
お答えします！
時間の都合上、全ての質問にお答えできない
こともありますので、ご了承ください。

日時 **10月18日(土)**
13時30分～15時45分 (12時30分受付開始)

会場 **西区民文化センター**
〒733-0013 広島市西区横川新町6-1 TEL:082-234-1960

お申込方法

下記まで①お名前 ②住所 ③連絡先を明記のうえ、**10月10日(金)**までにハガキ・FAX・WEB・Eメールにてお申し込みください。
参加証をお送りします。(複数の場合は全員のお名前・住所・連絡先を明記ください)
※当日参加証が必要ですので、忘れずにお持ちください。

- ハガキ 広島市立安佐市民病院 医療支援センター・総合相談室
〒731-0293 広島市安佐北区可部南2丁目1番1号
- FAX 082-297-5023
- WEB <http://gan-hiroshima.wfamp.com>
- Eメール gan-hiroshima@wfamp.com



■J R JR 横川駅南口より約200m
■広島市電 横川電停より約200m
■バ ス 横川一丁目電停より約240m

主催：広島大学病院 県立広島病院 広島赤十字・原爆病院 広島市立広島市民病院 広島市立安佐市民病院
後援：広島県 広島市 広島市医師会 安芸地区医師会 安佐医師会 山県郡医師会 安芸高田市医師会
広島市歯科医師会 広島市薬剤師会 広島県看護協会